



※にいがた脳心センター(新潟県脳卒中・心臓病等総合支援センター)は、県や医師会などと連携を取り、循環器病の患者支援、普及啓発、診療ネットワークを図る組織体で、新潟大学医歯学総合病院に設置されています。

にいがたのうしん

「にいがた健活講座」  
同時開催事業

にいがた脳心センター開設記念 市民公開講座

# 脳と心臓の声を聴く

～いのちと生活を救う術(すべ)～



12:30～14:30 (開場 12:00)

[会場]

新潟日報メディアシップ2階 日報ホール

(新潟市中央区万代3-1-1)

参加費無料  
定員 **150**人  
応募多数の場合は  
抽選

脳や心臓の病気は他人事—そんな風に思っていないですか? 循環器病は死因の第2位、健康寿命に最も関与する病気です。とかく「仕方がない」で済ませられがちですが、予防や治療の手段や時機が多く、実は「やりようがある」病気です。にいがた脳心センターが開設されたこの機に、循環器病の実態と対策につき専門家からお話を伺います。

あなたの健康寿命は、  
脳と心臓が決めます



にいがた脳心センター  
センター長

猪又 孝元 先生  
(新潟大学 循環器内科学教授)

脳卒中との向き合い方  
～その時困らないための心得



にいがた脳心センター  
副センター長

大石 誠 先生  
(新潟大学脳研究所 脳神経外科学教授)

行政から  
新潟の脳と心臓を守る



土佐 一裕 さん  
(新潟県福祉保健部)

まずは血圧を管理する  
～予防する最大の一步



加藤 公則 先生  
(新潟大学生活習慣病予防・健診医学)

循環器病を防ぐ  
～正しい運動のしかた



今井 遼太 先生  
(魚沼基幹病院)

心臓病ではありませんか  
～どう識るか



布施 公一 先生  
(立川総合病院)



● ホールホワイエでは12:00～15:00 **展示・運動処方の実演ブース** もあります。



← 市民公開講座の申し込みはこちらから

ハガキの方は市民公開講座と明記の上、希望者全員の郵便番号、住所、氏名、フリガナ、年齢、電話番号、メールアドレスを書き、〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1 新潟日报社地域ビジネス部へ。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

締め切り  
**9月17日(水)**

※参加いただける方には、会場は開催1週間前をめどに参加メール、または参加証をお送りします。  
※docomoやauなど携帯アドレスをご利用の方は、@niigata-nippo.co.jpからのメールを受信できるよう迷惑メールフィルターの設定をお願いいたします。  
※お寄せいただいた個人情報は適切に管理し、市民公開講座の募集のみに使用します。

主催:新潟日报社 (お問い合わせ) 新潟日报社地域ビジネス部 TEL:025-385-7434 (土日祝日を除く 10:00～17:00)